

令和5年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	大洲市立肱川風の博物館・歌麿館	位置	大洲市肱川町予子林99番地1
	鹿鳴園等体験交流施設		
指定管理者名	有限会社 ひじかわ特産開発	所管課	肱川支所 Tel:0893-34-2311

【施設の概要】

設置年月日	風の博物館 平成 6年3月	構造	鉄筋3階地下1階、風のり広場
	歌麿館 平成14年3月		鉄筋平屋建て
設置目的	大洲市の観光中核施設として、地域と密着し保全振興に努める。		
施設機能	風の博物館展示室・大ホール・会議室・歌麿館展示室		
利用料金等	入館料 大人:500円 高校生:250円 小中生:200円 5歳以下、身体障害者手帳、療育手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者又は市内に住所を有する65歳以上の者:無料		
	大ホール利用料	1時間:600円	
	会議室	1時間:100円	
開館・閉館	毎週火曜日及び年末年始		
指定管理業務内容	①施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③施設の入館及び利用に係る料金の収受に関する業務 ④施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務		
施設管理体制	有限会社ひじかわ特産開発職員(正社員3名)		

【施設の利用者数】風の博物館及び歌麿館

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R5年度	398人	414人	357人	381人	228人	237人	366人
R4年度	323人	316人	358人	314人	196人	269人	238人
比較	75人	98人	▲1人	67人	32人	▲32人	128人
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R5年度	549人	137人	74人	188人	316人	3,645人	
R4年度	423人	201人	150人	185人	191人	3,164人	
比較	126人	▲64人	▲76人	3人	125人	481人	

【施設の概要】

設 置 年 月 日	鹿鳴園等体験交流施設	昭和63年3月	構 造	望湖荘	木造2階建て
				ビジターハウス	鉄筋コンクリート2階建て
				ケビン	木造平屋建て
				テニスコート	全天候型
				他公園施設	
設 置 目 的	地域のコミュニティづくりと都市住民との交流によって、活気あるまちづくりを図るための施設とする。				
施 設 機 能	宿泊	望湖荘	40名		
		ケビン(5棟)	28名		
		スポーツ施設	テニスコート	5面	
利 用 料 金 等	望湖荘	24,000円～(10名以上)			
	ケビン	10,000円(4人棟)			
		18,000円(8人棟)			
	テニスコート	350円			
開 館 ・ 閉 館	年中無休				
指 定 管 理 業 務 内 容	①施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③施設の利用に係る料金の収受に関する業務 ④施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務				
施 設 管 理 体 制	有限会社ひじかわ特産開発職員(正社員2名、パート3名)				

【施設利用者数】鹿鳴園等体験交流施設

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R5年度	275人	548人	323人	522人	469人	548人	513人
R4年度	422人	625人	235人	513人	335人	366人	408人
比 較	▲147人	▲77人	88人	9人	134人	182人	105人
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R5年度	272人	198人	198人	183人	351人	4,400人	
R4年度	304人	88人	102人	94人	257人	3,749人	
比 較	▲32人	110人	96人	89人	94人	651人	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
風の博物館・歌麿館売上高	812,041 円	人件費	16,848,067 円
鹿鳴園売上高	3,208,051 円	水道光熱費	5,793,373 円
歌麿カフェ売上高	502,900 円	修繕費	1,178,305 円
指定管理料	27,500,000 円	保守管理委託料	2,131,066 円
雑収入	1,132,313 円	その他経費	6,200,093 円
棚卸し	1,261,072 円	仕入高	102,335 円
		期首棚卸し	1,289,494 円
合 計	34,416,377 円	合 計	33,542,733 円

【サービス向上に向けた取り組み】風の博物館及び歌麿館

R5年度	<ul style="list-style-type: none"> ① 夏休み企画「肱川の野鳥展」を開催 開催期間：7月8日～9月24日 来館者数：307名 ② 企画展「兼光かよ子絵画展」を開催 開催期間：9月16日～12月10日 来館者数：615名 ③ 接客研修の実施 ④ 歌麿カフェの営業 ⑤ 風の博物館機関紙「風のたより」発行
R4年度	<ul style="list-style-type: none"> ① 愛媛県における美術界発展の一躍を担った、内子町出身、中岡先生の絵画展「中岡満義展」を開催 展示期間：9月17日～11月20日 来館者数：434名 ② 大洲市肱彩会の中野嘉子氏、中田千早仔氏の二人展を開催 展示期間：1月14日～2月19日 来館者数：250名 ③ 接客、電話の応答等に関する接客研修を実施 ④ 歌麿カフェの再開 ⑤ ホームページのリニューアルを行い、タブレットやスマートフォンに対応。また、歌麿カフェのページを開設

【サービス向上に向けた取り組み】鹿鳴園等体験交流施設

R5年度	<ul style="list-style-type: none"> ① 第7回おしどり湖テニス大会の開催 参加者数：23ペア、46名 ② QR 決済対応 ③ OTA クレジット対応 ④ SNS X(旧 Twitter)での情報発信開始
R4年度	<ul style="list-style-type: none"> ① 3年ぶりとなるテニス大会の開催 参加者数：48 ペア、96 名 ② えひめぐりみきゃん旅割、大洲へ泊まろうキャンペーンへの積極的な参加

【利用者から要望と対応状況】風の博物館及び歌麿館

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
地下展示室へのエレベーターがない	建築当初のままであり、新設も困難である旨を説明。
駐車場に車止めを設置してほしい	スロープ設置箇所付近であり、車止めの設置が困難である旨を説明。

【利用者から要望と対応状況】鹿鳴園等体験交流施設

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
テレビを設置してほしい	非日常生活を体験してもらう施設であり、あえてテレビを設置していない旨を説明。
害虫が出ることもある	山の中の施設であり、害虫の発生を完全に防ぐことが困難であることから、受付時に害虫についての説明と、殺虫剤の貸し出しや対処方法をお伝えする。
風呂の温度調整が子供には難しい	簡易的な説明書を作成し該当する建物に設置することで対応。
BBQ ハウスに炭火消し用のドラム缶を設置	火消用の一斗缶を設置することで対応。
食器の汚れ、床に釘が出ているところがあった	指摘事項の対応を行い、他の建物についても確認を行う。

【指定管理者の自己検証】風の博物館及び歌麿館

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へ移行、行動に関しては個人の選択となったことから、人の動きがほぼ従来どおりに戻った年となった。外出しやすい環境となった一方で、12月から2月末までの期間、1階展示室の空調設備更新工事のため、企画展に制限がかかり、施設利用者数が減少する月もあった。最終的な施設全体の利用者数は令和4年度の3,164人から3,645人と約15.2%の増加となった。

【指定管理者の自己検証】鹿鳴園等体験交流施設

新型コロナウイルス感染症が流行した時期においては、宿泊施設利用者が極端に減少したが、令和4年度は各種キャンペーンなどにより徐々に利用者が増加した。令和5年度に入り、キャンペーン等が徐々に終了となっていったが、新型コロナウイルス感染症の分類移行の影響からか、最終的な宿泊施設利用者は令和4年度の957人から1,061人と約10.9%の増加となった。

テニスコートについても利用者が増加しており、令和4年度の2,547人から3,020人と約18.6%の増加となった。

令和5年度の鹿鳴園等体験交流施設全体の利用者数は、令和4年度の3,749人から4,400人と約17.4%の増加となった。

【施設所管課の検証・評価】

多くの施設が存在する指定管理区域であるが、法定点検や報告など、施設管理については概ね良好であり、仕様書等に基づいた管理・運営が行われている。

空調工事に伴い、一時的に施設利用者が減少したものの、令和5年度は新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行となったこともあり、基本的に施設利用者は増加傾向となっている。定期開催の企画展やワークショップ等も継続して行われており、美術・芸術に触れる機会の提供がなされている。

また、宿泊施設等についても利用者は増加しており、特に夏休みやお盆の時期には利用が多く、自然を楽しむ目的として根強い人気があるものと思われる。

一方で、閑散期について、どのようにして利用促進を図るかが課題であると考えている。現在までに施設を利用いただいた方々の動向や情報、最近のトレンド分析など、利用者増加に向けた取り組みを模索しながら、運営を行っていただきたい。